

和歌山県医務課

和歌山県子ども救急相談ダイヤル （#8000）

平成30年度実績

■ 事業概要

夜間・休日に子供が急病になったとき、すぐに病院に行った方がいいのか、それとも様子を見て大丈夫か、看護師（必要に応じて医師）が相談に応じます。

■ 平成30年度相談時間 ※4月～相談時間を延長して実施

- 平日…19時～翌朝9時
- 土日祝・年末年始（12/29～1/3）…9時～翌朝9時

■ 電話番号

- #8000（プッシュ回線・携帯電話）
- 073-431-8000（ダイヤル回線・IP電話）

■ 補足

このダイヤルは、あくまで保護者の方々に助言を行うものであり、診断・治療や医療機関の紹介を行うものではありません。

医療機関の紹介は、「和歌山県救急医療情報センター」で行っています。

《和歌山県救急医療情報センター》

受診可能な医療機関を24時間体制で案内しています。

TEL:073-426-1199（いい救急）

1. 相談件数

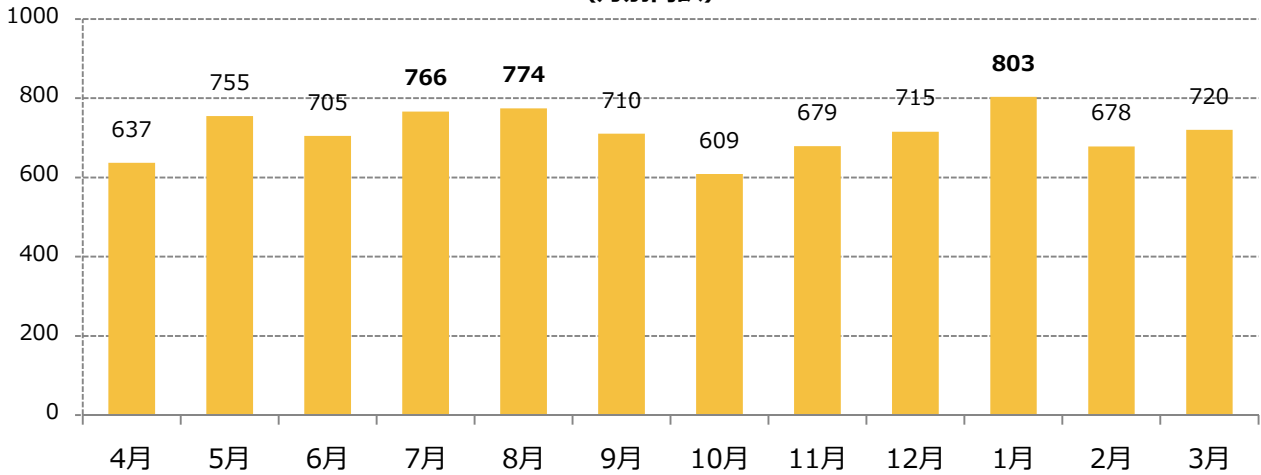
平成30年度は、累計8,551件の相談がありました。

月別では、1月が最も多く、次いで8月、7月の順で相談が多くなっています。

また、平成29年度は冬期（12月～2月）の相談件数が比較的多い傾向にありましたが、平成30年度は大きな偏りのない結果となりました。

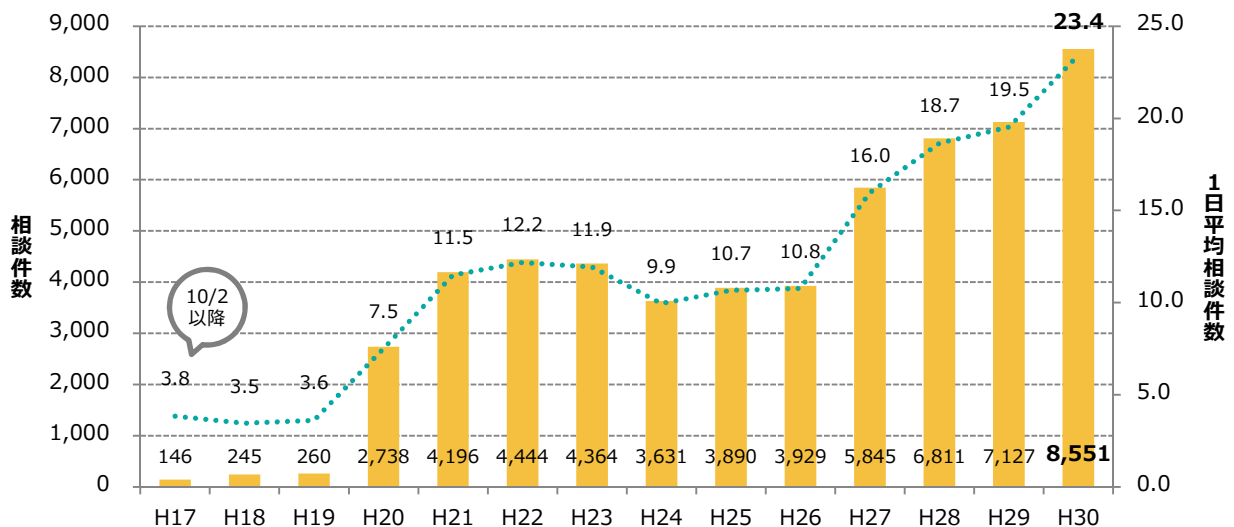
平成30年度累計 **8,551件**

(月別内訳)



2. 相談件数の推移

相談日や相談時間の拡大により、相談件数は増加傾向にあり、平成30年度は過去最高の相談件数を記録しました。



相談
実施日

日祝・年末年始：
19時～23時

H20～相談日拡大
毎日：19時～23時

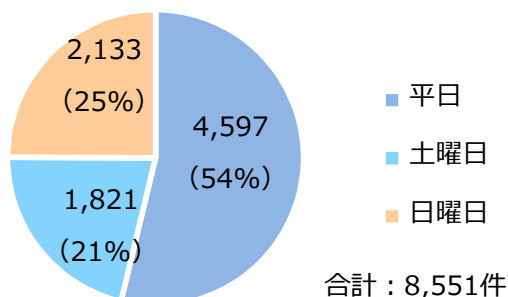
H27～時間拡大
平日：19時～23時
土日祝・年末年始：
9時～23時

H30～時間拡大
平日：19時～**翌9時**
土日祝・年末年始：
9時～**翌9時**

3. 曜日別の相談比率

月～金曜（※）の相談が全体の約5割、土日の相談が約5割であり、土日の相談件数が多い傾向にあります。

（※）月～金曜日に設定されている祝日を含む



4. 時間帯別の相談比率

19時～21時の相談が最も多く、全体の約3割を占めています。

また、平成30年度から延長実施した相談時間帯の利用は全体の約2割強となり、一定数の需要があったものと推察されます。

一方、従来から実施していた時間帯については、昨年度（7,127件）よりも利用数が落ち込む結果となりました。

①従来から実施していた時間帯			②H30から延長実施した時間帯		
相談時間帯	件数	割合	相談時間帯	件数	割合
9時～11時	382	4.5%	23時～1時	700	8.2%
11時～13時	318	3.7%	1時～3時	381	4.5%
13時～15時	399	6.3%	3時～5時	216	2.5%
15時～17時	551	4.7%	5時～7時	197	2.3%
17時～19時	828	9.7%	7時～9時	425	5.0%
19時～21時	2,562	30.0%			
21時～23時	1,592	18.6%			
小計	6,632	77.5%	小計	1,919	22.5%
①・②の合計：8,551件（100%）					

5. 相談時間別の比率

1回あたりの相談時間は、10分未満であることがほとんどでした。

中でも5分未満であるケースが6割近くと高い割合を占めています。

相談時間	件数	割合
0~5分未満	4,973	58.2%
5~10分未満	3,080	36.0%
10~15分未満	370	4.3%
15~20分未満	82	1.0%
20分以上	46	0.5%
合計	8,551	100.0%

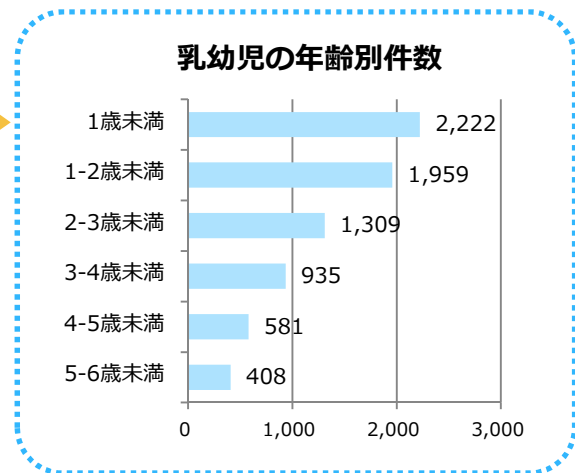
6. 相談対象者の年齢構成

相談対象者は、乳幼児である割合が非常に高くなっています。

とりわけ、0~2歳未満の乳幼児に関する相談が多く見られました。

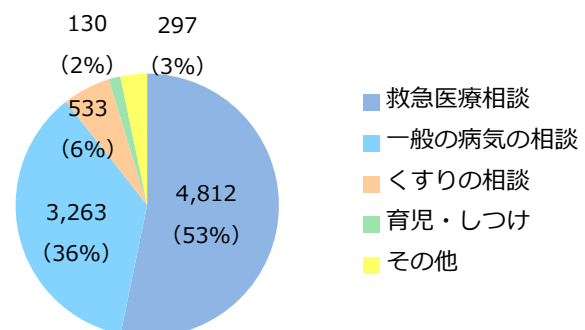
年齢	件数	割合
乳幼児（0~6歳未満）	7,414	86.4%
小学生（6~13歳未満）	974	11.3%
中学生（13~15歳未満）	99	1.2%
その他	94	1.1%
合計	8,581	100.0%

※一度の相談につき相談対象者が複数名の場合があるため、合計値は年間相談件数と一致しない



7. 項目別の相談内容（※重複あり）

救急医療相談と一般の病気の相談が殆どでしたが、くすりや育児等に関する相談も寄せられています。



8. 症状別の相談内容（※重複あり）

昨年度と同様に、発熱による相談が最も多く、続いて嘔吐、外傷・刺傷による相談が多くありました。

症状	件数	割合
発熱	3,844	31.2%
嘔吐	1,389	11.3%
外傷・刺傷	1,309	10.6%
咳嗽・喘鳴	730	5.9%
誤飲誤食	721	5.8%
発疹	590	4.8%
耳鼻科関連	548	4.4%
下痢	303	2.5%
腹痛	201	1.6%
頭部打撲	200	1.6%
けいれん	167	1.4%
眼科関連	148	1.2%
熱傷	112	0.9%
歯科口腔	111	0.9%
予防接種	104	0.8%
その他	1,857	15.1%
合計	12,334	100.0%

9. 対応内容

急ぎの受診を要しない一般的な保育指導・育児相談が最も多くなりましたが、すぐの医療機関受診をすすめた件数も多くなっています。

また、中には、119番をすすめる事例も発生しています。

対応	件数	割合
119番をすすめた	76	0.9%
すぐに医療機関をすすめた	2,118	24.7%
翌日の医療機関をすすめた	1,921	22.4%
一般的な保健指導・育児相談	3,714	43.3%
その他	752	8.7%
合計	8,581	100.0%